

第4回全国大会実施要項【最終報・09/26】

この度、東日本大震災で被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興をお祈りしたいと思います。日本情報科教育学会第4回全国大会の茨城大学での開催は、第4回全国大会実行委員会の状況報告を受け、中止が決定されました。よって、急遽代替として畿央大学で開催することとなりました。日本の将来を見据え、情報科が果たすべき役割を改めて考える機会になることを祈念しております。

大会テーマ：新教育課程を踏まえた情報科教育の展望

場所：畿央大学 〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 TEL 0745-54-1601
近鉄・大阪線 「五位堂駅」下車（「鶴橋」より急行で23分）
奈良交通バス「馬見中5丁目」下車で10分、もしくは徒歩20分

主催：日本情報科教育学会

共催：畿央大学

後援：文部科学省、奈良県教育委員会、広陵町教育委員会、
奈良県高等学校情報教育研究会

協賛：日本教育工学会、教育システム情報学会、情報コミュニケーション学会、
電子情報通信学会教育工学研究会、情報処理学会コンピュータと教育研究会、
情報処理学会初等中等情報教育研究会、全国高等学校情報教育研究会、大阪府高等学校情報教育研究会、
大阪私学教育情報化研究会

日本情報科教育学会 第4回全国大会プログラム

第1日：10月15日（土）

12:45～ 受付

13:15～13:20 開会のご挨拶：西野和典（第4回全国大会企画委員長、九州工業大学）

13:20～15:10 一般研究発表

15:10～15:20 休憩

15:20～16:50 企画セッション（共催：教科教育研究部会）

テーマ：「情報科教育の発展のためにー中学・高校・大学の接続とその新たな学力の涵養ー」

パネリスト：松原伸一（滋賀大学）

「情報学教育のK-12カリキュラム開発と大学への接続」

小泉力一（尚美学園大学）

「情報科と大学入試」

佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高等学校）

「高等学校における新しい教育課程編成の現状」

司会：岡本敏雄（本学会会長、電気通信大学大学院）

17:00～18:50 懇親会 会場：学内食堂

（懇親会終了後、五位堂駅まで貸切バスを用意しています）

*企業展示とポスターセッションは13:20～16:50

第2日：10月16日（日）

- 9:45～ 受付
- 10:15～11:45 一般研究発表
- 11:45～12:50 昼休み
- 12:50～13:45 総会
- 13:45～13:50 会場よりご挨拶：白石裕（畿央大学教育学部学部長）
- 13:50～14:10 基調講演：岡本敏雄（本学会会長，電気通信大学大学院）
「民主主義的国力の涵養と情報科教育——新たな学力の創造——」
- 14:10～14:50 招待講演：新井孝雄（文部科学省生涯学習政策局参事官）
「教育の情報化に対する文部科学省の施策」
- 14:50～15:00 休憩
- 15:00～16:30 パネルディスカッション
テーマ：情報科教育における教育の情報化
話題提供：永井克昇（文部科学省初等中等教育局視学官）
「これからの情報科教育と教育の情報化」
パネリスト：西野和典（九州工業大学）
「情報科教育と教育の情報化」
米田謙三（羽衣学園中高等学校）
「教科情報から新しい協働学習を実現する
～国内・国外 プロジェクト型学習の実践事例～」
- 司 会：笈捷彦（早稲田大学）
- 16:30～16:35 閉会の挨拶
- *企業展示とポスターセッションは10:15～12:45

一般発表プログラム

- ・発表12分，質疑5分，入れ替え1分の予定です。
- ・複数の著者がいる場合，○は発表者です。
- ・最初の数字が1日目か二日目，アルファベットが会場，ハイフン後の数字がそのセッションでの順番を表しています。

【10月15日（土）13:20～】

A会場：座長・鷹岡亮（山口大学）・西野和典（九州工業大学）

- 1A-1 情報科教育法における協調自律学習を取り入れた授業設計(2)
○高橋朋子（武庫川女子大学），望月紫帆（特定非営利活動法人学習開発研究所）
- 1A-2 情報科教育法において課題を作成させるブレンド型授業の実践
○宮地功（岡山理科大学），吉田幸二（湘南工科大学）
- 1A-3 SNS を活用した教育実習の実践について
松本宗久（大阪学院大学高校）
- 1A-4 情報処理科目における電子メールの返信が学生の意識行動に及ぼす影響
○立野貴行（岡山県立大学），加藤由樹（相模女子大学），加藤尚吾（東京女子大学）
- 1A-5 遠隔支援環境における学習者の学び方プログラムの検討
○鷹岡亮（山口大学），霜川正幸（山口大学），阿濱茂樹（山口大学），渡辺芳雅（誠英高等学校）

B会場：座長・武村泰宏（大阪芸術大学）・天良和男（東京都立日比谷高等学校）

- 1B-1 統計的な手法を活用した問題解決 - 教科横断的な授業の展開 -
天良和男（東京都立日比谷高等学校）
- 1B-2 分散処理的な見方・考え方のプログラム作成プロトコル分析
本郷健（大妻女子大学）
- 1B-3 RGB 切換え器の製作および活用方法 -ユニバーサルデザインへの意識付けを狙って-
近藤敏文（愛知県立天白高等学校）
- 1B-4 初学者のアルゴリズム的思考における変数利用に関する一考察
○香山瑞恵（信州大学），佐藤亮（信州大学），伊東一典（信州大学），橋本昌巳（信州大学），大谷真（信州大学）
- 1B-5 「IP アドレスの計算」学習ソフトの開発(第一報):目標分析と教材設計
余田義彦（同志社女子大学）

C会場：座長・竹中章勝（清教学園中・高等学校）・稲川孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校）

- 1C-1 ネットユーザーにおける名誉毀損の免責要件-情報モラル教材として-
田中規久雄（大阪大学）
- 1C-2 提案:情報社会における個人情報やプライバシー，肖像権を多角的に扱う
-社会と情報「情報社会における法と個人の責任」に向けて-
生田研一郎（中央大学杉並高等学校）
- 1C-3 マンガを用いた情報倫理教育の実践と評価
○布施泉（北海道大学），岡部成玄（北海道大学），中村純（広島大学），牧野圭一（京都造形芸術大学）
- 1C-4 大学教員による小中学校における情報モラル指導
神月紀輔（京都ノートルダム女子大学）
- 1C-5 情報モラル啓発のためのプレゼンテーション制作の実践
河野稔（兵庫大学）
- 1C-6 コミュニケーションレベルを考慮したプレゼンテーション授業
稲川孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校）

D会場：座長・杉崎忠久（奈良県立香芝高等学校）・佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高等学校）

- 1D-1 教科情報におけるプログラム言語学習のための e-Learning 教材の作成と活用
~高大連携と個別学習による「情報の科学」の授業へのアプローチ~
佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高等学校）
- 1D-2 スクイーク Etoys を使った論理演算演算教材
室谷心（松本大学）
- 1D-3 問題解決に向けたスクイーク Etoys 等を活用した指導の一例
谷川佳隆（千葉県立船橋芝山高等学校）
- 1D-4 5 パズルを用いたプログラミング実習の実践
○村田育也（北海道教育大学），広田高雄（大阪府立今宮高等学校）
- 1D-5 プログラミング教育のための視覚的ソフトウェア開発支援システム
杉田公生（東海大学），土田賢省（東洋大学），宮寺庸造（東京学芸大学），○夜久竹夫（日本大学）
- 1D-6 高大連携によるプログラミング学習の実践
○坂田圭司（東海大学），遠藤陵二（東海大学附属浦安高等学校）

【10月16日(日) 10:10~】

A会場：座長…中條道雄(関西学院大学)・西田知博(大阪学院大学)

- 2A-1 大学におけるオープンソース・ソフトウェア開発教育の取り組み
○後藤隆彰(電気通信大学), 土田賢省(東洋大学), 西野哲朗(電気通信大学)
- 2A-2 学習タイプ別e-ラーニングの実践—LEBELの視点から—
○本田敏明(茨城大学), 木村勤(茨城県利根町立布川小学校)
- 2A-3 畿央大学におけるCEAS/Sakaiの現状・活用事例報告
○大山章博(畿央大学), 福森貢(畿央大学), 西端律子(畿央大学)
- 2A-4 情報フルーエンシー及び関連概念の進展動向と展望
中條道雄(関西学院大学)
- 2A-5 文系学生に対する情報教育の実践と効果
五月女仁子(神奈川大学)

B会場：座長…坂井貴行(兵庫県立武庫荘総合高等学校)・香山瑞恵(信州大学)

- 2B-1 簡易マインドマップによる情報通信ネットワークに関する認識実態—大学1年生を対象とした調査より—
村松竜(信州大学大学院), ○香山瑞恵(信州大学), 伊東一典(信州大学), 橋本昌巳(信州大学),
大谷真(信州大学)
- 2B-2 教科「情報」は必要か—高校生の意識調査—
齋藤実(埼玉県立大宮高等学校)
- 2B-3 専門教科情報と産業界との連携について
亀山弘(岐阜県総合教育センター)
- 2B-4 ローカル化の情報技術カリキュラムを目指して—中国高校情報技術カリキュラムの課題—
王保中(佐賀大学)
- 2B-5 大学生を対象としたインタビューによる日本の情報教育の問題分析
○辰己丈夫(東京農工大学), 久野靖(筑波大学), 加藤毅(筑波大学)

C会場：座長…鹿野利春(石川県立金沢二水高等学校)・村上徹(関西中央高等学校)

- 2C-1 論理的思考の表現に着目した教材の提案—BITS PUZZLEを用いた授業—
○村上徹(関西中央高等学校), 米田謙三(羽衣学園中学校高等学校), 伊美聡(箕面学園高等学校),
岡本弘之(聖母被昇天学院中学校高等学校), 奥林泰一郎(大阪大学), 小池崇司(プール学院中学校高等学校),
松本宗久(大阪学院大学高等学校)
- 2C-2 インターネットの交流を通じた国際理解学習—Meet the Globeプロジェクトの実践事例より—
○村上徹(関西中央高等学校), 藪内貴聖(関西大学大学院)
- 2C-3 SD法を用いた感性マッチングシステムの国語科教育への応用
○尾池直哉(九州工業大学), 山口真之介(九州工業大学大学院), 大西淑雅(九州工業大学),
津森伸一(近畿大学), 豊瀬仁須(田川市立田川中学校), 西野和典(九州工業大学大学院)
- 2C-4 プロジェクトを通して育成する情報活用の実践力
後藤貴裕(東京学芸大学附属国際中等教育学校)

D会場：座長…江守恒明（関西大学中等部・高等部）・山本恒（ICT活用教育研究所）

2D-1 フローチャートによるアルゴリズムの視覚化と検証システムの開発

山本恒（ICT活用教育研究所）

2D-2 中学校での教科「情報」の構築 -専門的内容と他の学びを支える共通的内容の両立-

○河野卓也（滋賀大学教育学部附属中学校），澤田一彦（滋賀大学教育学部附属中学校），松原伸一（滋賀大学）

2D-3 情報技術を活用する情報学教育-3D を利用した単元「これからの社会」の実践-

○澤田一彦（滋賀大学教育学部附属中学校），河野卓也（滋賀大学教育学部附属中学校），松原伸一（滋賀大学）

2D-4 中学校における情報学から構成したICT活用教育の実践

○安谷元伸（滋賀大学教育学部附属中学校），河野卓也（滋賀大学教育学部附属中学校），
北村拓也（滋賀大学教育学部附属中学校）

2D-5 中学校「技術・家庭」におけるシミュレータを使用したロボットによる感情表現活動

○神藤健朗（東京都市大学附属高等学校），関小百合（東京都市大学附属中学校），藤田善弘（日本電気株式会社）

ポスター発表プログラム

- ・発表者の後の日時はコアタイムです。発表者がポスターの前に待機されますので、直接ご議論ください。
- ・ポスターの掲示は原則として学会期間中ですが、発表者の都合により前後することもあります。

P01 女子高校生によるケータイハンドブックの制作と活用について

一情報科とのコラボレーションによる情報モラルの向上に向けて一

○宮之原弘（金城学院高等学校），加藤和幸（金城学院高等学校）：15日（土）13：30～14：00

P02 教師のためのICTリテラシー

高橋参吉（千里金蘭大学）：15日（土）14：30～15：00

P03 小中学校の情報化を推進する「嘉麻市のサポート体制」

池田勇（嘉麻市教育センター）：15日（土）15：00～15：30

P04 ダイナミックな構成・改編を可能とした情報モラル教材管理システム

○宮下和大（東京学芸大学），森本康彦（東京学芸大学），宮寺庸造（東京学芸大学）：
16日（日）10：30～11：00

P05 クロスロードゲームを利用した情報モラル教育の可能性

野口聡（関西大学大学院），小阪知沙（関西大学），○村上徹（関西中央高校），久保田賢一（関西大学）：
15日（土）15：10～15：40

P06 地理情報概念の自動認識システム

小笠原喜康（日本大学），○夜久竹夫（日本大学）：15日（土）15：00～15：30

P07 情報Bプログラミング学習へのアプリ開発実例学習の活用

竹澤見江子（首都大学東京大学院）：15日（土）15：30～16：00

P08 楽しく学ぶ，情報の科学的理解

野部緑（大阪府立寝屋川高等学校）：15日（土）14：50～15：20

P09 iPadとmoodle, dlina サーバの連携

○北野堅司（大阪府立東百舌鳥高等学校），稲川孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校）：
15日（土）15：00～15：30

企業展示・広告等

株式会社朝日ネット, アライドテレシス株式会社, 株式会社内田洋行, 開隆堂出版株式会社, 株式会社国際環境海商, 株式会社CNK, 実教出版株式会社, 株式会社ナリカ, 株式会社日経BP, 日本アイビルソフト株式会社, 日本データパシフィック株式会社, 日本文教出版株式会社, 株式会社BITS PUZZLE, 株式会社ワークアカデミー

(50音順)

諸費用

	本学会の会員	共催・後援・協賛団体所属の 教職員及び学生	非会員
大会参加費	1,000円 (教諭・学生：無料) *証明書等をお持ち下さい	1,000円	2,000円
論文集代(購入自由)	2,000円	2,000円	3,000円
懇親会(参加自由)	3,000円	3,000円	3,000円
計	6,000円 (教諭・学生：5,000円)	6,000円	8,000円

参加のスケジュール

- ・参加の申込は, <http://jaeis2011.seikyo.ed.jp/> をご覧下さい。
- ・参加および懇親会の申込：9月30日(金) 以降は当日受付にてお申し込みください。
- ・懇親会は定員に達し次第締め切らせて頂きます。また、講演論文集を確実に入手したい場合は期限迄に参加申込をして下さい。

会場校からのご案内

- ・大学周辺に宿泊施設はありません。
大阪市内(難波, 上本町周辺)にお泊まり頂くと便利です。
- ・大学周辺に飲食店, コンビニエンスストアはあります。
16日(日)も学食はあいています(但し, 昼食時のみ)。
- ・外部の方は大学構内のネットワークをご利用頂けません。
必要な方は各自でご準備下さい。一部学食でのみ無線LANをご利用頂けます。
- ・発表者用のパソコン(Windows機)は用意しております。パワーポイント以外のソフトウェアを使われる方, Windows機以外をご利用の方は各自でご準備下さい。



敷地内および敷地周辺禁煙です。喫煙所は全くありません。

喫煙される方は, 近隣の飲食店をご利用下さい。

大会企画委員会

委員長：西野和典（九州工業大学）

佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高等学校），高橋参吉（千里金蘭大学），土田賢省（東洋大学），西田知博（大阪学院大学），
西端律子（畿央大学），本田敏明（茨城大学），松原伸一（滋賀大学），宮寺庸造（東京学芸大学），夜久竹夫（日本大学）＜50音順＞

大会実行委員会

委員長：西端律子（畿央大学）

石橋裕之（畿央大学），稲川孝司（大阪府立東百舌鳥高等学校），江守恒明（関西大学中等部・高等部），
金丸貴裕（大阪府立狭山高等学校），鹿野利春（石川県立金沢二水高等学校），坂井貴行（兵庫県立武庫荘総合高等学校），
佐藤万寿美（兵庫県立西宮今津高等学校），杉崎忠久（奈良県立香芝高等学校），高橋参吉（千里金蘭大学），
竹中章勝（清教学園中・高等学校），武村泰宏（大阪芸術大学），田中規久雄（大阪大学），中條道雄（関西学院大学），
西田知博（大阪学院大学），西野和典（九州工業大学），野部緑（大阪府立寝屋川高等学校），長谷川友彦（近江兄弟社高等学校），
福森貢（畿央大学），松原伸一（滋賀大学），村上徹（関西中央高等学校），山上通恵（兵庫県立社高等学校），
米田謙三（羽衣学園中高等学校）＜50音順＞

協力（団体・個人）

奈良ビジターズビューロー（イベント支援），アドバンス（畿央大学アカペラサークル・懇親会），
西尾正寛（畿央大学教育学部・論文集表紙デザイン），小山彰（畿央大学非常勤講師・ポスター指導），
稲垣潤也（畿央大学教育学部3回生・ポスター原案）他

お問い合わせ

日本情報科教育学会 事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-14-2（新陽ビル7階）

TEL 03-5155-7576 FAX 03-5155-7578

e-mail jimu@jaeis.org

URL <http://jaeis.org/>

第4回全国大会実行委員会

e-mail jaeis4th@gmail.com

公式 twitter ID @jaeis4